

信頼

keyword 1

コスモ石油グループ経営理念

私たちは、地球と人間と社会の調和と共生を図り、無限に広がる未来に向けての持続的発展を目指します。

「調和と共生」

地球環境との調和と共生
エネルギーと社会の調和と共生
企業と社会の調和と共生

「未来価値の創造」

顧客第一の価値創造
個の多様な発想による価値創造
組織知の発揮による価値創造

keyword 2

信頼される企業を目指して

コスモ石油グループでは、グループ経営理念を着実に具現化していくことが、さまざまなステークホルダーの皆さまから信頼していただける、そして、社会とともに発展することのできる企業の姿に繋がるものと考えています。

その具現化にあたっては、安定的な収益基盤の確立と、社会的責任(CSR)をしっかりと、そして積極的に果たして行くことを経営の両輪に取り組んでいます。

2005年度から、これまでの取り組みを整理し、次の3か年の新しい中期連結経営計画を始動させるとともに、CSR意識の全グループでの共有化や推進体制の強化、そして特に重点的に取り組む分野として環境/安全/人権・人事面の個別のアクションプランを包含する連結CSR計画を推進していきます。

keyword 3

CSR経営の推進にあたって

当グループでは、企業として「誠実な経営」を通し社会との調和と共生を図り、「個人が力を発揮できる企業風土」から未来価値を生み出し、また、エネルギーに携わるものとして「環境」を軸に持続可能な社会の構築に寄与することを、CSR推進の柱に据えています。2005年度から始まる連結中期CSR計画では、「CSR意識の高い企業体質と、ステークホルダーから支持される企業グループの実現」を目指し、次の5つのポイントに重点的に取り組みます。特に、グループ全体でCSR経営に取り組む最初のステップであることから、CSRを実践する従業員一人一人の意識が重要であると考えています。

キーワード

「コンプライアンス」
「人」
「環境」

取り組みのポイント

- 1 CSR意識の浸透
- 2 リスクマネジメントと内部監査機能の強化
- 3 環境取り組みの高度化
- 4 万全な安全管理の実施
- 5 人権/人事施策の充実

また、「当たり前のことを当たり前にやる」というコンプライアンスをベースとする基本的な社会的責任と、より積極的に社会のニーズを満たし、持続的な社会の実現に向けて付加価値を創造する社会的責任の両面から、取り組みを進めてまいります。

Top message

地球規模で求められる
社会的責任を果たすために
皆さまから信頼される誠実な経営を実践します



私たちは、環境への取り組みを経営の最重要課題のひとつと位置付けるとともに、「環境で選ばれるコスモ石油グループ」となることを目指して、事業活動から発生する環境負荷の低減や環境リスクへの対応に尽力しています。

石油の大量消費が地球環境に大きな負担を強いてきたことを確認した上で、お客さまと一体となった環境活動を推進、地域社会やNPOなどと共同で地球環境保全プロジェクトを展開するなど、持続可能な社会の実現に向けたさまざまな取り組みを進めています。



経済発展の続くアジア地域のエネルギー消費は、「世界経済のリスク」と称されるほどの原油価格の高騰をもたらすと同時に、地球全体に大きな環境負荷を与える深刻な事態となっています。

コスモ石油グループでは、原油開発事業の強化および石油・石油化学製品の安全で安定的な供給を通じて旺盛な需要に応えるとともに、環境保全意識の醸成に向けた活動を積極的に推進し、エネルギー企業としての責任を果たしてまいります。

一方で、企業倫理やリスク管理、コンプライアンスが今ほど強く求められている時代はありません。コスモ石油グループでは、企業倫理・安全確保の徹底を企業活動の原点として位置付けてきましたが、さらにグループ全体の危機管理意識の向上を図ることを目的に、リスクマネジメント委員会を設置することにしました。

皆さまから信頼される誠実な経営を実践するとともに、従業員一人ひとりがコスモ石油グループの一員であることに誇りを持ち、日々業務の中でコンプライアンスの重要性を理解して、自発的に行動する企業風土づくりにより、いっそう尽力してまいります。



この冊子は、コスモ石油グループのお客さまをはじめ、幅広い方々とともに、地球環境について考えるきっかけとなるために発行しました。私たちの活動を継続的に改善していくためにも、皆さまのご意見やご指摘をいただければ幸いです。

コスモ石油株式会社
代表取締役社長 木村 彌一

木村 弥一